



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社アサツー ディ・ケイ
代 表 者 名 代表取締役社長 植野 伸一
(コード番号：9747 東証代1部)
問 合 せ 先 コーポレート・コミュニケーション局長 中島 香
Tel 03 (6830) 3855

業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 14 日に公表した平成 26 年 12 月期通期業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 差異の内容

平成 26 年 12 月期通期連結業績予想と実績の差異(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	348,800	3,700	5,600	2,770	66.23
実績値 (B)	352,984	4,097	7,251	3,696	88.32
増減額 (B-A)	4,184	397	1,651	926	—
増減率 (%)	1.2	10.7	29.5	33.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	342,786	1,383	4,327	3,430	81.79

(1 株当たり当期純利益を除く金額の単位：百万円)



平成 26 年 12 月期通期個別業績予想と実績の差異(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	298,000	4,150	1,800	43.04
実績値 (B)	306,718	5,950	3,484	83.26
増減額 (B - A)	8,718	1,800	1,684	—
増減率 (%)	2.9	43.4	93.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	296,065	3,864	3,209	76.52

(1 株当たり当期純利益を除く金額の単位：百万円)

2. 差異の理由

主に、当社個別において、広告主の堅調な出稿需要により売上高が想定を上回ったことに加え、原価管理の徹底による売上総利益率改善が寄与したこと、さらには昨年 6 月の本社移転による賃借料の削減などの販管費コントロールも奏功した結果、営業利益は前回公表予想数値を上回ることとなりました。また、保有する投資有価証券の受取配当金等が想定を上回った結果、経常利益、当期純利益も前回公表予想数値を上回ることとなりました。

以 上